



基本 テーマ	2020の計画アイテム	テーマの細目アイテム	細目テーマの取り組み概要案 *別途、案件シートを作成すること	目標	担当(部会・長)	スケジュール						
						1Q	2Q	3Q	4Q	2021		
ヒト課題 (重点課題) ①世代交代への始動・活動 ②めいめいの役割とワンチーム ③2年の時間:「time for action!」												
	1.会の未来の人的基盤対策	(1)会員拡大活動・世代交代への始動活動 入会:芦刈、阿部(?),上久保 再入会:野村、山下 退会:上野、工藤、溝部、小久井 (2)松本体制の構築	・再入会対応、退会緩和対応 ・未来人材の開発活動:会員全員運動 環境活動家、ユース(大分大学・APU)、企業、気象予報士、若い世代の女性、津田氏、小林氏、西田氏、松山氏 ・会員増広報対策(ポスター、パンフ、SNS、HP)・会友との関係の持ち方	会員増 5人 (20名体制)	<ヒト部会> 加藤 野村 山下 松本 高橋	△部会		△部会				
	2.会の運営基盤の成熟	(1)月例会出席率の向上の施策 (2)役割・担当・スキルについての対策	・「楽しい、外部学習、外部者招聘、使命感」 ・環境教育AD養成学習 ・SDGsを学ぶ	出席率70% 月1回学習会			月例会月末金曜日					
	3.外的基盤への影響関与	(1)推進員のブランドアップへの関与 (2)温暖化体制の総合的なリセットへの関与 (3)気候同盟立ち上げの検討	①ボランティアの位置づけ等 ②県との年2回の意見交換会→提案:総合的な検討体制化 ③検討委員会設置									
コト課題 (重点課題) ①未来を担う子どものための事業 ②チームと未来を変革するプログラムの選択 ③適応策への進出 ④HPの定着												
	1.地球温暖化防止普及・啓発活動	(1)啓発・普及基本事業 1)おおいだ地球塾(6年目 継続は力) 2)子ども地球教室(新規) 3)子ども探検団(継続は力) 4)アースデイおおいだ(継続)	・4回⇒2回(6月、12月)、大型講座に変革 ・新規に実施 3回実施(8月、10月、12月)、 京都招聘 ・夏休み九重(2泊3日)、10月3日 推進月間「リユース」 ・4/19 ホルトいいこの道広場	江守氏招聘 京都招聘	加藤 松本 芦刈 高山 佐藤 松本 玉田 村瀬(松山) 五田 江口 加藤 松本 上久保 松本 玉田 高橋 江口・全員	△部会		△部会				
	(2)啓発・普及スポーツ事業	1)環境教育アドバイザー活動 SPの目的:スキルアップ、会の資金稼ぎ AD+SPの仕組み・SPの準講師の役割化	①大分大学サステナブルケミストリー(井上准教授) 「脱炭素社会」、4/15~7/15 約5回の講座 ②その他都度要請及び箇所開発活動対応	10回 年10回以上	加藤 玉田 松本(松山) 江口 高山							
	(3)啓発・普及 エマーゼンシー事業	1)気候非常事態宣言(CED) 2)ストップ温暖化アクション(SWA)*FFFとの連携 3)モリンガ・ピアニカ活動	・自治会、大学、企業等を対象とした行動 ・隔月 ・小中学校へお願いレター	1か所 6回×10名以上 ピアニカ20個	加藤 松本 松本 加藤・全員 高橋 ・全員							
	(4)啓発・普及 特有事業	1)うちエコ診断 2)エコドライブ講習会 3)適応策(農水産、生態)、プラゴミの啓発に向けて	2020 10年記念(2019まで加藤187名診断) ・啓発ツールの整備、啓発普及始動	受診者20名	加藤 玉田 希望者(個人ベース) 江口 高山 加藤							
	2.普及・啓発ツールの開発・充実 およびたゆまない広報の実施	1)HP定着・チーム内共有 2)fb 3)紙媒体広報 4)広報グッズ・ノベルグッズ 5)普及・啓発手法、ツールの開発・更新 6)SDGs体操音楽開発、SDGs漫才活用	・管理者・更新者、HPを活用した教材 ・異常気候変動の影響情報の普及方法(HPとの連携) ・カレンダーの継続 *2021の題材は? ・2020のグッズは? ・気候ネットワークのツールを採用検討 ・プレゼンツールの日常的最新化 ・子ども向け、高齢者向け体操	SNS普及	松本 加藤 高橋 山下 加藤 松本 高橋 松本 野村 加藤 松本 加藤 加藤 ?							
カネ課題 (重点課題) ①助成金・委託収入からの段階的脱却⇒寄付・協賛も指向してゆく。												
	1.2020活動資金計画への的確な対応	(1)補助金、委託による事業基盤の確保 2020も引き続き補助金、委託金を推進する	①損保ジャパン 200千円 令達済み ②コープおおいだ 200千円 申請済み ③大分県地球温暖化対策講座(委託) 100千円 5月 ④大分県子ども探検団推進事業(委託) 300千円 4月申請 ⑤大分市市民が支える応援事業(補助金)300千円 2月	総額1100千円 400人の支援	松本 松本 加藤 加藤 五田 松本 加藤 玉田	△部会		△部会				
	2.内部留保の増大及び 寄付・協賛の活動実践	(1)会員の寄付 (2)寄付、協賛活動の試行	①上納金・会員の寄付の継続 ①主に環境企業を対象とした寄付・協賛活動	20千円 100千円	加藤・環境AD・SP 加藤 山下 野村 松本							